

こころ豊かな暮らしづくり・まちづくり

広報おおき

No.497
2022
令和4年

8月号



ふるさと大莞祭り 30周年 2～4ページ

大木町消防団第26回福岡県消防操法大会出場 7ページ

写真：大木町の未来を共に創る職員を募集しています。 関連記事 8ページ

ふるさと大莞祭り 30周年

大莞祭りは、大莞校区の区長会役員を中心に大莞小学校PTA、歴代PTA役員、地域の人々で実行委員会が組織され開催されている、地域全体のお祭りです。毎年夏の終わりに開催されているこの祭り。今年で30回を迎え、今では、大莞校区に住んでいる人はもちろん木佐木校区、大溝校区、町外の人も参加される大莞校区の一大イベントとなっています。

国際交流が

きっかけに

大莞祭りの始まりは、1993年9月までさかのぼります。当時、大莞小学校は、21世紀にたくましく生きる国際性豊かな人間を育成しようと、中華人民共和国(以下「中国」という)の小学校と相互交流を始めました。そしてこの年、中国から児童15人を5日間の日程で招きます。中国の子ども達に何か記念に残るようにとということで、日本の祭り(盆踊り)を紹介しようと、大莞小学校のPTA役員を中心に開催されたのが第一回目の「大莞祭り」です。

祭りを開催するのは初めてで、戸惑いもあったようですが、当時のPTA役員にはさまざまな人材がいて、プロ仕様の音響機材を持った人、大木まつり(昔、大木町で行われていた祭り)を始めた人、建設業をしていて櫓の組み立てが得意な人など、祭り好きのメンバーがそろっていました。小学校の先生には会議などで集まったアイデアをまとめてもらい、次々と打ち合わせが進んでいきました。

運動場の中心に櫓を建て、夜店を出し、提灯で照らして、いよいよ祭りのスタートです。中国の子ども達は、ホームステイをしていて、宿泊先の保護者に浴衣を着せてもらい、夜店での買い物や盆踊りを楽しみました。大莞小の子ども達は櫓の上や周りで太鼓を叩き、祭りを盛り上げます。

翌年、PTAの役員会で今年もやったらどうかという話になり、大莞祭りが続けられ



中国の子供達も、浴衣やハッピ姿で盆踊りに参加しました。

第1回ふるさと大莞祭り(引用:20年の歩み)



時代とともに 大莞祭りも変化

大莞少年消防クラブ
による太鼓の演奏



大莞若獅子まとい太鼓

大莞祭りになくてはならないものの一つに、大莞少年消防クラブの大莞若獅子まとい太鼓があります。毎年、大莞少年消防クラブ6年生による太鼓の演奏が、祭りのクライマックスを盛り上げます。

子ども神輿がスタート

第3回から、子ども神輿が始まりました。最初は鉄パイプで作られた手造りの神輿を子ども達が装飾し、担いで地域を回っていました。

地域の祭りへと定着し始めた第7回。手造りの神輿は、大変重かったため、なんとか予算を工面し、木製の本格的な神輿を2基購入。この神輿は現在も使われていて、子ども神輿も2地区に分かれて回るように変化していきまし



手作り子ども神輿 (引用: 20 年の歩み)

子ども達が「祭りだ！祭りだ！わっしょい！わっしょい！」と神輿を担ぎ、校区を回る姿は大莞祭りの開催をお知らせする恒例行事となり地域に元気を届けています。

出し物大会がスタート

第9回から、子ども達や地域の人々のチャレンジの場として出し物大会が始まりまし

た。出し物大会では、毎年多くの出演者がカラオケやダンス、太鼓などを披露されています。大莞小学校は、生徒数が少なく、多くの人の前や知らない人の前での発表の場がなかなかありませんでした。こうした発表の場ができたことは子ども達にとっても良い経験の場になっています。



子ども達による出し物

中学生による よさこいソーラン

第15回から、中学生の有志が集まり、体育祭で踊る「よさこいソーラン」を披露。法被を着て舞う姿は圧巻です。また、中学生はイベントの司会としても、祭りを盛り上げてくれています。



第17回から、二十歳のメッセージ」が流されるようになりました。子どもの時の写真



感動を誘う二十歳のメッセージ

二十歳のメッセージ



祭りを盛り上げる中学生

と二十歳になった現在の写真、そして一人一人のメッセージが流されます。この企画は、実行委員発案で始まり、大莞祭りになくてはならないものとなり、毎回、感動と涙を誘う名作となっています。

地域の力を 結集して

大莞祭りは、大莞小学校PTAが中心となり始まりましたが、時代が流れるにつれ、地域の祭りへと成長していきました。今では大莞校区の区長会役員を中心に、大莞小学校のPTA、大莞小学校の先生、地域住民、地元事業所など総勢50人を超える人数で実行委員会が組織され、準備から当日の運営まで行っています。

また、大莞祭りは今でも地元商店や会社、個人から多くの協賛、支援をいただいています。そういった支援のおかげで大莞祭りのフィナーレを飾る「大抽選会」は、今でも引き継がれる大事な一大イベントとなっています。

第30回ふるさと大莞 祭り実施に向けて



大莞祭り名物！PTAによる焼きそば



第30回開催に向け行われた結団式 (6/14)

新型コロナウイルスの流行を受け、大莞祭りは残念ながら令和2・3年と2年続けて

中止となりました。

今年度、実行委員会ではコロナでなかなかイベントが実施できなかった分も含め、第30回ふるさと大莞祭りを開催し、地域に明るい話題を届けようという準備を進めています。

6月には、実行委員会を中心に地域住民や関係者約80人が集まり、大莞祭りの開催に向けて結団式が行われました。2年間開催できなかった大莞祭りを、今年こそは開催できるように一致団結して準備を進めています。

事務局長の大藪耕士さんからは「コロナ禍でもあり、会場を変更したり、間隔を確保したり、飲食と出し物でスペースを分けたりと、みんなが安心して参加でき、夏の終わりの憩いの場として、交流できるように準備を進めています。」

ます。大莞祭りは地域のつながりをすぐ感じる行事なのでこれからも続けていきたいです。」と今回の開催に向けて話していただきました。



おおやぶこうし
大藪耕士さん



第30回ふるさと大莞祭り
日時 8月20日(土) 17時～
(雨天の場合21日(日))
場所 大莞小学校運動場
※コロナの感染状況によっては中止する場合があります。

取材協力：大莞祭り実行委員会顧問

ひろまつひと やまうらただのぶ きたはらゆきのり
廣松久人さん、山浦忠信さん、北原幸則さん、事務局長

新型コロナウイルス感染症に 対する町長メッセージ



新型コロナウイルス感染症

は、社会経済活動が活発になり接触の機会が増加したことや、オミクロン株の新たな系統BA.5への置き換わりが進んでいることから、本町においても若年層を中心に爆発的に感染が拡大しており、県は7月6日に福岡コロナ警報を再び発出しました。今のところ重症者は少なく、医療提供体制がひっ迫する状況には至っていないことから、マスクの着用・手洗い、消毒・換気など、引き続き基本的な感染防止対策の徹底をお願いいたします。また、重症化を予防するためにはワクチン接種が最も効果的です。高齢者や基礎疾患をお持ちの方などへの4回目のワクチン接種を実施しています。3回目の接種

が終わっていない方や若年層のワクチン接種も推進しています。なお、今のところワクチン接種は9月末までの期限となっていますので、是非早めの接種予約をお願いいたします。

コロナ感染症は、今後完全に収束するとは考え難く、感染者の増減を繰り返しながら継続していくことが想定されます。今後はコロナ感染予防対策と社会経済活動の両方を同時に実施していくウィズコロナ対策を定着させていく必要があると考えています。引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

また、コロナ禍や円安などによる原油価格や物価高騰により大きな影響を受けている住民の皆さんの暮らしを応援するために、「おおきDE暮らし応援券」をお届けいたします。ご活用頂きますようお願いいたします。

大木町長 境 公雄

全町民に5千円分の

「おおきDE暮らし応援券」

を配布します。

問 健康福祉課 ☎ 0944-32-1060

原油高騰や物価高騰の影響により生活へ影響を受けている全町民に対し、町内の商店等で使用できる「おおきDE暮らし応援券」を配布します。

おおき DE 暮らし応援券

1人 5,000円 (10枚×500円)

有効期限 令和5年1月20日

対象者 令和4年8月1日現在で大木町に住民登録されている人

おおきDE暮らし応援券は、8月中旬頃、世帯主宛てに世帯全員分を郵送します。



『地域の新しい試み』

～ 絵下古賀自治区 編 ～

町では「持続可能な地域づくり」に向けて、「行政区」から「自治区」への移行を推進しています。これからの地域のつながりを維持するための土台となる自治組織「自治区」の活動は、大木町のまちづくりの根幹をなすものとして位置づけています。

自治区移行の機会に、昨年度から、各地区で活動しやすい組織づくりの検討や、課題解決への協議をされ、それぞれの地区の良さをいかしながら、「新しい試み」にチャレンジしている地区もあります。今月はそのひとつ、「絵下古賀自治区」を紹介します。

絵下古賀自治区は、令和4年度の自治区移行に向けて、検討委員会を立ち上げて、地域活動をしやすい体制づくりを考えてられました。

区長の北島昭彦さん（きたじまあきひこ）とお話を伺いました。



自治区通信を持つ北島区長

新しい試み①

役員の任期短縮

← 役員のなり手不足の解消と負担軽減

自治区移行前の役員体制は、会計、庶務、区長そして区長退任後も引き続き地区の役員という流れで、一人の役員が十数年間担うという体制でした。この体制があったおかげで絵下古賀区の伝統的な文化や歴史がしっかり守られてきたと思います。しかし、定年の延長により、従来の役員在職年数で引き受ける人が

なかなかいなくて、大変悩んでいました。

若い人たちの力なくしては、地域活動は難しくなってくると思います。この若い人たちへ交代する前に役員改選の方法をどうしたらいいのかな。

新しい試み②

役員に女性を登用

← 女性活躍を促進

地域の活動には男性だけでなく、女性の意見も必要です。今までの役員はほとんど男性でしたので、男女関係なく、女性も気軽に参加しやすい組織にしたいという思いから、「女性部会」を設けました。

また、会計係に女性の方を登用し、できるだけ1人に負担をかけたくないという思いから、2人体制にしました。

もちろん、区長や副区長が会計係をバックアップできるよう、日常的に相談し合えるようにもしています。

新しい試み③

自治区通信の発行

区の活動の近況報告、例えばごみステーションのクラス除けの対策や、施設の整備工事の状況、行事の案内など、区民の皆さんの普段の生活に関係することを随時お知らせする「自治区通信」の回覧を始めました。

区民の皆さんに随時お知らせすることで、仕事などで地域活動になかなか参加できない人にも、地域の話題が提供できます。

また、通信を作り続けてい

くことで、次の区長になる人が昨年の今頃にどんなことをしていたかなと確認できるので、区長の仕事の負担を軽減し、区長になりやすい体制づくりにもつながると思っています。

今回の自治区移行の機会に、役員を引き受けやすい仕組み、男性も女性も活躍できる組織を作りたいという思いで、皆さんと一緒に話し合いを行いました。

どのやり方が正解というのではないと思います。新しい体制です。1年やってみて改善するところが出てきたら、再度みんなで話し合うということを繰り返しながら、皆さんと一緒に、地域活動がしやすい絵下古賀地区にしていきたいと考えています。



大木町消防団

第26回福岡県消防操法大会出場

大木町消防団が9月4日(日)に行われる福岡県消防操法大会に出場します。

6月上旬から三潁消防署員の指導のもと、選手5人は監督、応援支援の消防団員と一丸となって、日夜訓練に励んでいます。

3か月にも渡る訓練ですが、大木町消防団の代表として、操法におけるそれぞれの役割を果たすため、真剣に取り組んでいます。

この大会を通じて大木町消防団の団結力や技術力を高め、非常時の迅速かつ的確な行動力がなお一層高まることを目指します。

大木町消防団の活動に皆さんのご協力、ご声援をお願いします。

<出場選手紹介> (カッコ内は所属部) 敬称略

監督	なかのもり 中ノ森	のりひろ 徳博 (副団長)
選手	よこやま 横山	りき 力樹 (本部)
選手	かのう 過能	けんた 健太 (第1分団第3部)
選手	たなか 田中	こういちろう 晃一郎 (第2分団第2部)
選手	たなか 田中	のぶまさ 伸昌 (第2分団第2部)
選手	いまぶく 今福	ゆうすけ 祐輔 (第3分団第1部)



写真左上から) 田中晃一郎さん、今福祐輔さん、
田中伸昌さん、中ノ森徳博さん

写真左下から) 横山力樹さん、過能健太さん

選手インタビュー



横山力樹さん
(本部)

目標・意気込み

今回、大木町の代表として選んでいただいたことを光栄に思います。ほぼ毎日の訓練…きつく、大変なことも多いですが、このような経験は普通に生活していても、なかなか味わうことができない貴重な時間だと思いますので、4人の仲間、そして監督と一緒に町の代表として恥じないよう精一杯頑張りたいと思います。



過能健太さん
(第1分団第3部)

今現在、苦戦・苦勞していること
ふくらはぎのケガに苦しみながら、できる訓練を頑張っています。

目標・意気込み

日本一目指して頑張ります!!!



田中晃一郎さん
(第2分団第2部)

目標・意気込み

1番員として、特にタイムにこだわっていきます。38秒で火点を倒すため、「放水始め」まで28秒を切ります。



田中伸昌さん
(第2分団第2部)

目標・意気込み

目指すはもちろん、全国トップ。毎日支援いただいている団員さんたちの思いも背負い、大木町代表として胸を張ってプレーします。誰が見ても「カッコいい」と思ってもらえる操法を目指します。応援の程よろしくお願い致します。



今福祐輔さん
(第3分団第1部)

今現在、苦戦・苦勞していること

団歴2年目で、小型ポンプ操法の事を全く分からないので、一から覚えています。今現在、太ももと足首をケガして思うように訓練ができないので、早くケガを治したいです。

目標・意気込み

まずは、県大会優勝。そして全国でも優勝したい。



あなたの力で 未来の大木町をつくりませんか



いのうえ まや
井上 麻耶 (令和2年4月採用 こども未来課)

私は高卒で大木町役場に入庁し、今年で3年目になります。主にこども医療や児童手当等、子どもに関わる仕事をしており、たまに窓口に来る赤ちゃんにとっても癒されています♪

大木町役場には、とても優しく、頼れる上司や先輩がたくさんいます。ぜひ私たちと一緒に楽しく働きましょう！

おかざき けい
岡崎 啓 (令和3年10月採用 健康福祉課)

障害者の方が大木町で生活しやすくなるように、障害者手帳や自立支援医療、障害福祉サービス等の業務に携わっています。業務は複雑で難しいですが、町民の方々の「ありがとう」が励みになります。大木町役場では、困ったことがあったら相談できる先輩や同僚がいます。町民の皆さんのためにも一緒に頑張っています。

令和4年度

大木町職員採用試験案内

(令和5年4月採用)

募集内容

任用に一定の制限があります。

◎町のホームページからもダウンロードできます。

問総務課

☎0944・32・1035

■試験の内容・日程

【第1次試験】

10月16日(日) 9時開始予定
教養試験・事務適性検査・職場適応検査

【第2次試験】

11月6日(日)予定
作文試験、集団面接試験

【第3次試験】

11月20日(日)予定
個人面接試験

※第2次試験は第1次試験合格者についてのみ、第3次試験については第2次試験合格者についてのみ実施します。

◎採用試験の詳細は、総務課で配布する「令和4年度大木町職員採用(令和5年4月採用)試験案内」をご覧ください。

大木町役場
QRコード



第2弾

マイナンバーカードで
マイナポイント

最大

20,000円分の
マイナポイントがもらえる!

好きな
キャッシュレス
決済サービスで
使える!

健康保険証としての利用申込み+公金受取口座の登録によるマイナポイント申込がスタート!

ポイント①	ポイント②	ポイント③
本人確認書類・ 各種書類取得に便利	医療ますます便利	給付金の受け取りが スマートに!
マイナンバーカードの 新規取得等で 5,000円分	健康保険証としての 利用申込みで 7,500円分	公金受取口座の 登録で 7,500円分



マイナポイントを受け取るために必要なマイナンバーカードの申請期限は

9月末まで です。

困った時はこちらまで

マイナンバーカード申請 マイナポイントサポート実施中!

マイナンバーカード申請用の写真撮影もできますのでぜひご利用ください。必要なものなど詳しくは、事前予約の際に説明しますので、まずはお電話ください。(※要予約)
予約電話番号 税務町民課マイナンバーカード専用
☎0944-32-1061

マイナポイントのこと

☎総務課人事庶務チーム

☎0944-32-1035

マイナンバーカードのこと

☎税務町民課戸籍住民チーム

☎0944-32-1068

持っていない人も大丈夫

マイナンバーカード 申請書が送付されます!

マイナンバーカードを持っていない人に、7月下旬から9月上旬にかけて、マイナンバーカード交付申請書(オンライン申請用QRコード付き)が順次送付されます。
※この申請書は、国と地方公共団体が共同で運営する「地方公共団体情報システム機構」(J-LIS) から送付されます。



申請方法など、
詳しくは左記 QR コードから